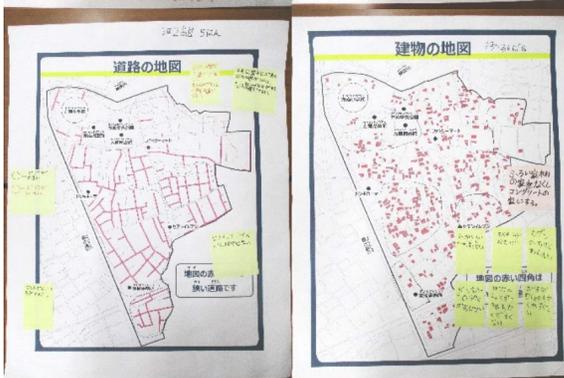


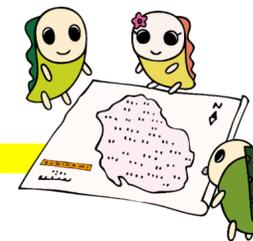
# 方南小学校 3 年生

ぼう さい てい あん しょ  
防災まちづくり提案書

れいわ  
令和 6 年 2 月に作りました！！



# 防災まちづくり提案書について



令和6年2月に方南小学校3年生のみなさんへ、区役所の職員から「防災まちづくり提案書をつくろう!」という授業を行いました。

まず、区役所の職員から「危ないまちに気づく3つのポイント」を伝えました。その後、班に分かれて、方南一丁目の地図に「危ないと気づいたところ」「安全だと気づいたところ」「まちづくりの提案」を書き込んだ提案書をつくっていただきました。

このたび、みなさんからいただいた提案書をまとめて「方南小学校3年生防災まちづくり提案書」をつくりました。ぜひ、読んでみてください。

## 授業「防災まちづくり提案書をつくろう!」

開催日：令和6年2月20日(火)・2月22日(木)

参加者：方南小学校3年生1組・2組・3組のみなさん

提案書の数：32枚

意見の数：401件

意見のうち 気づいた点：170件

意見のうち まちづくり提案：231件 (うち採用した提案：170件)



▲防災まちづくり提案書をつくろう! 授業の様子

# 防災まちづくり授業について

防災まちづくり授業では、①古い木造住宅の多いまちは危ないこと、②道路が狭いまちは危ないこと、③公園が少ないまちは危ないこと、を学んでもらいました。

その後、建物・道路・公園の3種類の地図から、班ごとに取り組みたい地図を選んで、提案書をつくってもらいました。

## 授業のねらい

- ① 地震の怖さ（火事の怖さ）を知ってもらう
- ② 防災上の課題を知ってもらう
- ③ 方南一丁目に課題があることを知ってもらう
- ④ 課題の解決策を考え、提案してもらう
- ⑤ 提案を通して、区役所のしごとを身近に感じてもらう

## 危ないまちに気づく3つのポイント

古い木造の家が、建ち並んでいると、  
火事がどんどん広がっていく



「古い木造住宅の多いまちは危ない！」



「道路が狭いまちは危ない！」

小学校も行けない… 公園もない…  
逃げる場所がない！



「公園が少ないまちは危ない！」

## まちづくり提案書



## 方南一丁目の3種類の地図



### 1. 建物の地図

赤い四角は、  
古い木造の建物です

木造の建ち並ぶ場所を  
どうすれば安全にできるか  
考えてみましょう



### 2. 道路の地図

赤い道路は、  
狭い道路です

狭い道路の多いまちを  
どうすれば安全にできるか  
考えてみましょう



### 3. 公園の地図

緑の四角は、  
公園や緑地です

公園の少ない場所を  
どうすれば安全にできるか  
考えてみましょう

計32枚  
(建物 : 18枚)  
(道路 : 5枚)  
(公園 : 9枚)



## ていあんしょ 提案書の見かた

この提案書は、みなさんからいただいた意見を  
①建物(P3~5)、②道路(P6)、③公園(P7)、  
④そのほか(P8) に分けて、まとめたものです。

あぶ  
危ないと気づいたところはオレンジ色



安全だと気づいたところはみどり色



まちづくりの提案は水色



であらわしています。

同じような意見は、ひとつの〇にまとめています。

〇が大きい方が同じような意見が多かったものです。

四角の中に、どういう意見が何件あったか書いています。

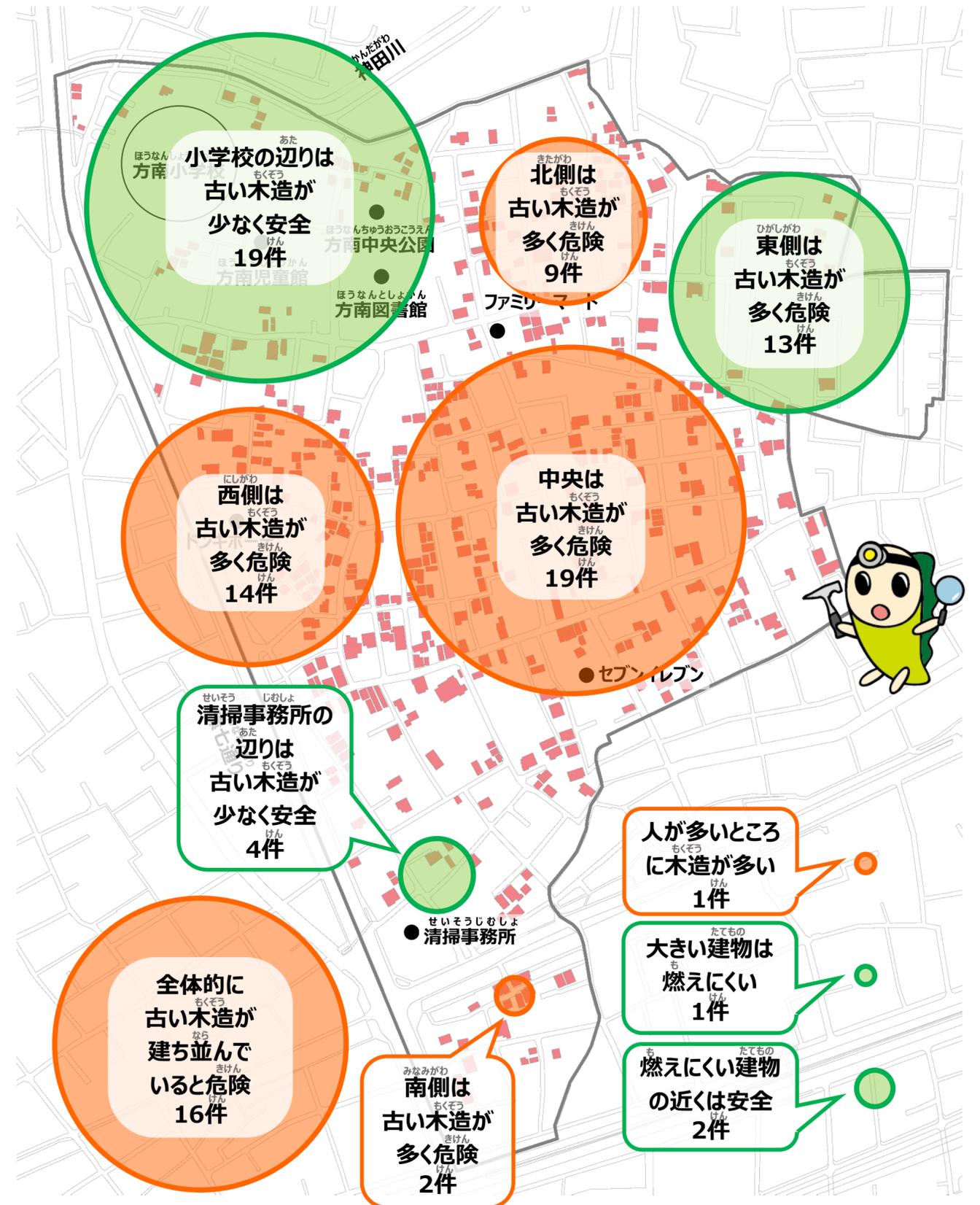
地図に〇を書いています、位置はだいたいです。

〇の場所が危ない、安全だ、まちづくりの方がいい、  
という提案書ではありません。

さいよう ていあん さいよう  
採用した提案には「採用」マークをつけました。

さいよう  
採用

ただし、今回採用していない提案からも防災まちづくりの  
ヒントをたくさんもらえました。ありがとうございました。



# たてもの 建物について まちづくりの提案 ていあん

ていあん 提案してくれた班

3年1組1～7班

3年2組2～4・6班

3年3組1～7班

ていあんしょ 提案書の数：18枚

意見の数：216件

さいよう 採用

たてもの 古い建物を 建て替える けん 20件

じょうぶ 新しく丈夫な 建物を 増やす・建てる けん 17件

たてもの 古い建物を なくす・移す けん 9件

たてもの 古い建物を リフォーム けん 5件

たてもの 建物への提案で一番多かったのは、古い建物の建て替えに関するものでした。

ていあん 提案していただいたとおり、古い木造建物が建ち並んでいて危ないのであれば、それを減らして、新しく丈夫に建て替えれば、まちは安全になっていきます。

たてもの 建物をこわすことを「除却」、燃えにくくすることを「不燃化」、倒れにくくすることを「耐震化」と言い、その工事にはお金がかかります。区は、工事などにかかったお金を助成することで、災害に強いまちづくりを進めていきます。

さいよう 採用

せま 狭い道の近くの 古い建物を かわす けん 11件

ひなんじよ こうえん 避難所・公園・ 図書館の近くに 木造を建てない けん 5件

たてもの 建て替えの提案の中には、「狭い道」「避難所の近く」など、場所まで示してくれた提案もありました。

ひなんじよ 道や避難所の近くに古い木造建物があると、地震で倒れたり燃えたりして、消防車が通れなくなったり、避難できなくなったりする危険があります。

しやうぼうしや そこで区は、消防車が通る道の両側や、避難所の近くは、よりチカラを入れて「除却」「不燃化」「耐震化」を進めていきます。

さいよう 採用

30年に1回は 家を建て替える けん 2件

たてもの 建て替え時期についての提案ですね。たしかに30年ぐらいたつと家は古くなってきます。

ていあん 提案のとおり、数十年たつて古くなった家を建て替えれば、新しく丈夫になります。

もくぞう 木造なのかコンクリート造なのかで家の長持ち具合も変わるので、必ず30年ごとではありませんが、古くなった建物の「除却」や「建て替え」の工事にかかったお金を助成することで、新しく丈夫なまちづくりを進めていきます。

さいよう 採用

たてもの 建物の間を あける けん 16件

たてもの 建物を減らす けん 2件

たてもの 建物を大きくする けん 1件

たてもの 建て方のルールに関する提案も多かったです。

もくぞうたてもの 地図から、古い木造建物が建ち並んでいることに気づいてくれたので「間をあける」という提案が多かったです。これは、難しい言葉で「隣地からの壁面位置の制限」と言い、燃え広がりを防ぐには、効果があるとされています。

たてもの また「建物を減らす・大きくする」という提案も、建ち並んでいることを解消する提案かと思えます。これは、難しい言葉で「敷地面積の最低限度の制限」と言い、小さな建物が増えすぎないようにルールを決めることとなります。

さいがい 区では、こうした「まちづくりルール」を考えて、災害に強いまちづくりを進めていきます。

木とコンクリートの たてもの 建物を交互 に建てる けん 5件

たてもの 木がコンクリートに挟まれていれば燃え広がらないことに気づいてくれた提案ですね。

ただ、誰の家は木造で良い、その隣の家はコンクリート造じゃなきゃダメ、というルールを決めるのは、とても大変です。

たてもの なので、交互ではなく、まち全体の「不燃化」「耐震化」を進めることで、丈夫で燃えにくい建物が増えるよう、取り組んでいきます。

# たてもの 建物について まちづくりの提案 ていあん

安全な施設を増やす  
4件

古い建物を安全な施設に建て替える  
4件

地震や火事から避難できる施設が、「方南小学校」だけなので、安全な避難所をもっと増やしたい、という提案ですね。

ただ、避難所を建てるには、大きな土地やたくさんのお金がかかるので、難しいです。

そのため区では、「避難所」ではなく、避難できる公園のような場所をいくつも作りたい、と考えています。公園への提案のページでも説明していますので、そちらも読んでみてください。

採用

マンションにする・増やす  
3件

ごみを再利用してマンションを建てる  
1件

小さな家を、大きなマンションに建て替えて安全にしよう、という提案ですね。

難しい言葉で「共同化」と言いますが、建て替えの難しい小さな家を、まとめてマンション（共同住宅）にすることで安全にする取組は、他の区でもやっている効果的なまちづくりです。また、マンション等を建てる工事では、ゴミをリサイクルした材料を使うことも多いです。

区でも、同じような取組ができないか、これから考えていきます。

コンクリート・鉄で囲う  
3件

火事が起きた時、ほかの町に燃え広がらないよう、コンクリートや鉄の壁で町を囲うという提案ですね。

ただ、実際に町を囲えるほどの壁をつくるには、大きな土地やたくさんのお金がかかるので、難しいです。

その代わりに、環七など大きな道路沿いの建物を、コンクリートのようにならば燃えにくい建物にして、燃え広がりを防ぐことを、難しい言葉で「延焼遮断帯の形成」と言います。

区では環七と水道道路沿いを「延焼遮断帯」にして、火事に強いまちづくりを進めていきます。

まち全体をつくり替える  
1件

まち全体をマンションにする  
1件

まち全体をつくり替える、まち全体をマンションにする、という提案もありました。

とても大胆な提案ですが、今、住んでいる人も多くいるまちの全体をつくり替えるのはとても多くのお金と時間がかかるので、難しいです。

区では、「不燃化」「耐震化」「共同化」を進めることや、「まちづくりルール」を決めることで、時間をかけながら、まち全体を少しでも安全に近づけられるよう、取り組んでいきます。

募金する  
3件

まちづくりにお金がかかるので募金する、という提案もありました。

まちづくりにはお金がかかりますが、それはみなさんに納めていただいた税金が使われますので、募金を集めることは行いません。

地震などの災害が起きた場合などは募金を集めて復興のために使うことはありますので、その時には、募金にご協力ください。

木造を小さくする  
縦長につくらない  
2件

木造を小さくする、という提案もありました。地図から木造建物が縦長であることに気づいて、縦長につくらないという提案もありました。

どちらも、燃えやすい木造を小さくすることで、燃え広がりの被害を減らそうという提案かと思えます。

ただ、建物を小さくすると部屋も狭くなります。なので、建物を小さくせずに安全にする方法として、区では「不燃化」や、建物の間をあけるルールづくりに取り組んでいきます。

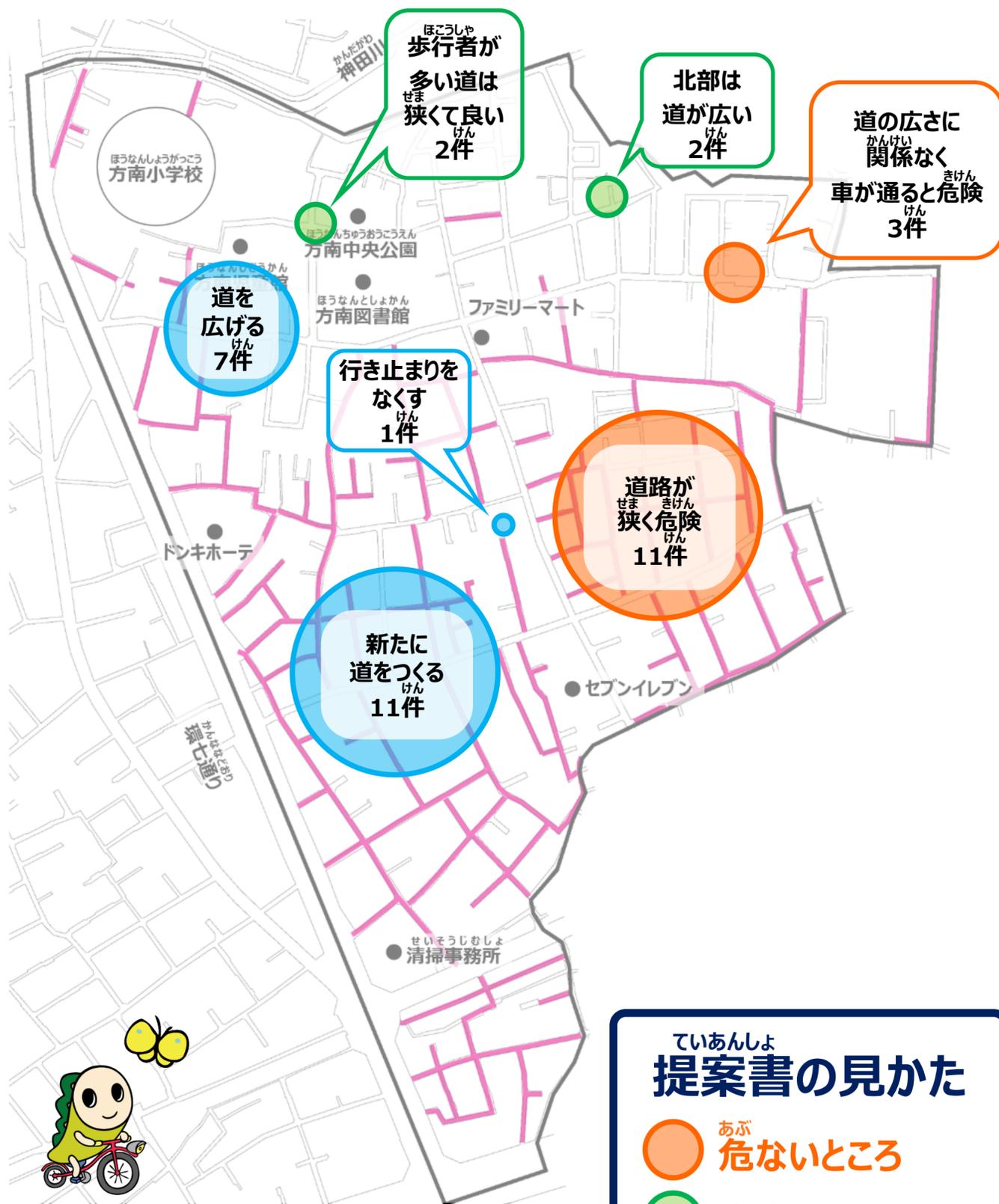
家をなくしてテントにする  
1件

家が倒れて危ないのであれば、テントにすれば地震のときに倒れないし、安全な場所に移動しやすい、という提案だと思います。

色々なテントが売られていますが、毎日を暮らしていく中では、寒さや暑さ、狭さなどの問題もあり、やはり家の方が快適ではないでしょうか。

区では、家の「不燃化」「耐震化」を進めることで、毎日を快適に暮らしながら、災害が起きた時でも安全なまちづくりを進めていきます。

# どろろ ちず 道路の地図から 気づいたこと



## ていあんしょ 提案書の見かた

- あぶ 危ないところ
- 安全なところ
- まちづくりの提案 ていあん



# どろろ ていあん 道路について まちづくりの提案

ていあん 提案してくれた班

ていあんしょ 提案書の数 : 5枚

3年1組1班

意見の数 : 37件

3年2組2・5・6班

3年3組5班

さいよう 採用

道を広げる 7件

狭い道が危ないのであれば、それを広げて安全にしよう、という提案ですね。

方南一丁目には狭い道が多くあります。地震が起きたときに逃げやすくするため、消防車や救急車が通りやすくするためには、今ある道路を広げておくことが大事です。

今後、どの道路を広げていくべきか、広げた時の効果をよく考えながら安全性の高いまちづくりを進めていきます。

さいよう 採用

行き止まりをなくす 1件

行き止まりがあると逃げにくいことに気づいてくれた提案ですね。

片方が行き止まりになっている道路は、入口で火事があった時や、入口付近の建物が倒れてしまった時に、逃げられなくなってしまいます。

方南一丁目は行き止まり道路が多いため、災害時だけ通ることのできる抜け道をつくったり、大きなマンションが建つ時に通り抜けができる道をつくったり、色んな方法を考えながら行き止まりを減らす取組をしていきます。

新たに道をつくる 11件

道路への提案で一番多かったのは、新たに道をつくることでした。

たしかに方南一丁目地区は狭い道が多いので、新しく広い道をつくれれば安全にはなります。ただし、新たに道路をつくるということは、現在住んでいる方に引っ越ししてもらわなければならない、とても大変で時間もかかります。

なので、方南一丁目では、道を新しく作るのではなく、今ある道を広げる、という方法で安全なまちづくりを進めていきます。

# 公園の地図から 気づいたこと



## ていあんしょ 提案書の見かた

- あぶ 危ないところ
- 安全なところ
- まちづくりの提案

# 公園について まちづくりの提案

ていあん 提案してくれた班

ていあんしょ 提案書の数：9枚

3年1組7班

意見の数：74件

3年2組1～3・6班

3年3組3～6班

## さいよう 採用

公園をたくさんつくる 10件

中部に公園をつくる 8件

学校の近くに公園をつくる 2件

あづま児童遊園の近くに公園をつくる 2件

公園を大きくする 2件

環七通りの近くに公園をつくる 2件

行き止まりに公園をつくる 1件

空地を公園にする 1件

公園への提案で一番多かったのは、「公園を新しくつくる・大きくする」ことに関する意見でした。提案いただいたとおり、毎日の暮らしでは遊び場になり、いざという時に避難できる公園をつくることは、とても大事です。

公園をつくる場所や大きさなどは、これから地域の方々と話し合っ進めていきますので、公園づくりの話し合いなどあれば、みなさんも参加してご意見・ご提案ください。

## さいよう 採用

古い建物を使って公園をつくる 12件

どうしたら公園をつくることができるか、まで考えてくれた提案ですね。

方南一丁目は、古い建物や空家が増えていますので、それらを上手く使っていくことが今後大切になってきます。

古い建物や空家を小さな公園にできないかなど、これから考えていきます。

避難所を増やす 5件

災害のときに避難できる公園や広場が少ないことに気づいてくれた提案ですね。

この地域では方南小学校が避難所になります。避難所は多くの方がその場所に集まるため広い場所と頑丈な建物が必要ですが、広い空地がほとんどない方南一丁目避難所を増やすのは、とても難しいです。

区ではいざというときに避難できる公園や広場を増やすことで、安全なまちづくりに取り組んでいきます。

# そのほかのまちづくりの意見や提案

意見の数  
: 73件

提案書の見かた

あぶ 危ないところ

安全なところ

まちづくりの提案

## 地震への備え



さいよう 採用

お店は物が  
多くて危険  
4件

地震に強いまちづくりも大事ですが、身の回りの危険な場所を知っておくことや、防災グッズ持ち歩いて日頃から備えておくことも大切です。

地震に備える  
5件

区では防災イベント等を通して、日頃の備えの仕方などを伝えていきます。災害時の水や食料を家に備えておく、ホイッスルやライトを持ち歩くなど、できることから備えてみてください。

防災グッズを  
持ち歩く  
1件

## 火災への備え



さいよう 採用

火事を  
おこさない  
2件

火災に強いまちづくりも大事ですが、火事はまず起こさないこと、起きたらすぐ消火することも大切です。

煙をすわない・  
あせらない  
2件

日ごろから消火訓練などに参加しておくこと、いざ火事が起きてもあせらず、落ち着いて行動できます。地域の方々が開催してくれる消火訓練などに、ぜひ参加してみてください。

消火器を置く  
1件

## 洪水への備え



さいよう 採用

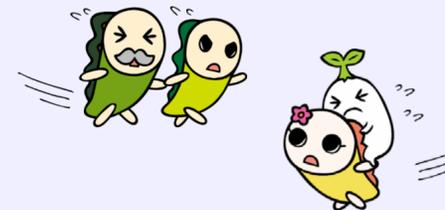
洪水の危険  
がある  
2件

近年、大雨による洪水被害が多くなっており、方南一丁目地区においても神田川の近くは洪水の危険がある場所になっています。

洪水時に逃げる  
場所をつくる  
1件

そのため地震・火災だけでなく、水害の対策にも取り組んでいきます。

## 避難への備え



さいよう 採用

逃げ道を  
考えておく  
2件

地震が起きて家が倒れそう、近くで火事などが起きたなど、家には危険な時、すぐに広い公園や小学校などに避難することが大切です。

大きな建物に  
避難  
4件

道が狭く公園も少ない方南一丁目では、避難する場所や避難ルートを事前に考えておくことで、素早く行動できます。

広い場所に  
避難  
3件

公園に避難  
3件

区は令和5年に「マイ避難ルート」をつくるイベントを開催しましたが、用紙などは区のホームページからダウンロードできます。みなさんご家族と一緒に取り組んでみてください。

児童館に  
避難  
2件

## 防犯について



さいよう 採用

大人のいる場  
所は安全  
4件

安心安全なまちづくりを進めるため、防災だけでなく、防犯についても気づいたことや提案をしてくれました。

人の集まる  
場所は危険  
2件

区では、地域の方々が行ってくれるパトロールを支援したり、防犯カメラを増やすなど、防犯にも取り組みます。また、みなさんが通学する時間は車を通れなくするなど、交通安全の取り組みも進めます。

不審者や強盗  
のいない安全  
な区にする  
1件

みなさんも日頃から、危険な場所には近づかない、暗い道はさける、車や自転車には気を付けるなど心がけてみてください。

近所の  
見回りをする  
1件

## その他

ポスターを配る  
2件

さいよう 採用

地域のみなさんへ、防災まちづくりが大切であることを伝えるために、区は今後もイベントやチラシなどを通して、お知らせしていきます。

まち全体を  
公園にする  
2件

とても大胆な提案ですね。地震や火災の心配はなくなりますが、お金と時間がかかるので難しいです。公園を少しずつ増やすなどして、安全なまちづくりに取り組んでいきます。

地下道をつくる  
1件

地下道があれば、火災時には安全な逃げ道になりますが、洪水や地震の心配もあり、お金と時間もかかります。地上の道路を広げるなどして、安全なまちづくりに取り組んでいきます。

その他  
28件

提案書にまとめた以外にも、28件の意見・提案をいただきました。今回、採用していない提案からも今後の防災まちづくりのヒントをたくさんいただきました。  
方南小学校3年生のみなさん、  
たくさん意見・提案ありがとうございました。

# これからの 防災まちづくり について

この提案書で採用した提案は、「方南一丁目地区防災まちづくり計画」の中に反映させました。

区はこれから、防災まちづくり計画にもとづいて、方南一丁目が地震や火災に強く、安全で暮らしやすいまちになるよう、色々なことに取り組んでいきます。まちづくりは、とっても長い時間がかかるので、みなさんが大人になるころにも、まだまだ道路を広げたり、公園をつくったり、取り組んでいる途中かもしれません。

みなさんは授業を通して、方南一丁目にとって大切な計画をつくるための提案をしてくださいました。方南小学校3年生（令和6年2月時点）のみなさん、たくさんの意見・提案、本当にありがとうございました。

